



地域再発見 ウォーキングマップ

一宮町 地藏堂・神沢

発行者：一宮町を考える会 作成者：角田詩実

1 龍澤院(りゅうたくいん)



薬師如来を本尊としている広蔵院の末寺。桜の季節が一番のおすすめである。

2 新大石橋周辺の花見&夜景の絶景ポイント



春の時期には桃の花が咲き誇り、壮大な花の景色に囲まれる。夜景もすばらしい。画家の方が風景を描いていることもある。

3 赤尾好夫氏歌碑



旺文社の設立テレビ朝日や文化放送の創業に携わった赤尾好夫氏が母の生家にて子供時代の思い出を歌った歌碑「来てみれば 桃紅に野を染めて ゆめ路さまよう 母の故郷」

4 橋から浅間神社が見える光景



この橋から見える浅間神社の鳥居が絶景。往時は氾濫したという大石川。初夏には川の周辺にホタルが飛び交う。

5 道祖神と観世音と地藏



男根型の道祖神の側に観世音と地藏が並べられた、区民が昔から大切にしている場所で、どんど焼きも行われている。観世音と地藏はかつて区が洪水で流された後に見つけ出され、後も祀られ続けられたと推測される。

6 神沢公民館



公民館内には、おみゆきさんの神輿担ぎの写真がたくさん飾られている。神沢の神輿担ぎは足並みがそろっており、「そこだい」の掛け声もすばらしい。

7 地藏寺



日本に3躯しか存在しない、聖徳太子作といわれる地藏尊のうちの一つがここで静かに保管されている。入口東側には産護子(さんごし)を祀る祠があり、この祠の加護のおかげで区での乳児の死亡がゼロであると地元の人々が語る。

1 謠神社



※共選場の奥にあります
菊理姫命(キクリヒメノミコト)を祭神とする諸神社。穴山勝堂画伯が描いた、画伯が最も得意とした松と富士の日本画が奉納されている。

2 石尊さんと道祖神



※1の共選場のすぐ前にあります。
毎年2月11日に、無病息災を祈願する区1番の村祭り(湯立神事)が、10月17日には石尊さんのお祭りがある。

3 慶聖塚(稲荷神社)



※ルートが非常に狭く、速い歩みです。
大きな石を累積させた上に神社の祠がある。

4 20号バイパスから眺める遠景



歩きながら四季折々の顔を見せる風景を眺めることができる。

5 清果園



割と先進的農家の多い同区でもパイオニア的存在で、V字型の桃の木が並ぶ桃農園は壮観だ。想像以上に手間とコストがかけられ、大切に育てられている。